

す

く

す

く

96号



2026年度 第3号 2026. 10. 1 発行

東京都済生会中央病院附属乳児院 院長 岡尾 良一

日頃より当院の活動に温かいご理解と多大なるご支援をいただき、心より御礼申し上げます。

今年の夏は、猛暑が続く一方で、豪雨による浸水が発生するなど予期しない事が多くありました。穏やかに生活するためにも、職員と日ごろより身を守るための備えや行動の大切さを共有して、子どもたちが安全に生活できる取り組みが大切であると痛感いたしました。

10月から、運動会、遠足、ハロウィン、音楽鑑賞など大きなイベントがあります。遠足は、大型バスを手配して、全ユニットの子どもたちとお出かけします。バスのなかでは、外の景色を眺めたり、お歌を歌ったりと楽しい時間を過ごして、みんなでお昼ごはんを食べ、お友だちと一緒に遊び、帰りのバスではお休みタイムでわたしのおうちに帰ります。

ハロウィンは、白衣を着て病院の救急車に乗車して記念撮影です。音楽鑑賞は、プロのピアノ演奏者に合わせて、保育士と一緒に楽しい踊りを披露します。

子どもたちが、安心して新しい体験に挑戦できるように、季節の変わり目でもあることから、体調管理に気をつけて全員が参加できるように見守っていきます。

ボランティアの方々の笑顔は、子どもたちにとって大きな心の栄養となっております。今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

院長 岡尾 良一

ひとりひとりの安心
ひとりひとりの生きるチカラ

わたしのうち

理 念

「済生の精神」に基づいた思いやりのある養育の提供を通じて社会に貢献します。
 (「済生の精神」とは、分け隔てなくあらゆる人々に医療・福祉を差し伸べることです)

基 本 方 針

「子どもニーズ 子どもファースト」

私たちは、常に子どものことを第一に考え、子どもの目線に立ち、
 子どもの気持ちの代弁者として実践し、一人ひとりの子どもの最善の利益を追求していきます。

1. 子どもが安心できる環境の中で、個性を尊重し、愛情を注いで養育します。
2. 愛着関係を大切にし、情緒豊かな子どもに育てていきます。
3. 感動や成功体験を通し、子どもの自立心を養っていきます。
4. 子どもの成長の喜びを保護者と共有し、親子関係を大切にしながら養育します。
5. 乳児院職員として、向上心や探究心を持ち、人間性・専門性を高めていきます。



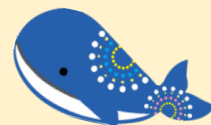
夏祭り

7月に夏祭りを行いました。乳児ユニットでは、室内を飾りつけ、お囃子の音楽を流してお祭り気分を味わいました。子どもたちはビニールヨーヨーを手に取ったり、ウォーターマットで感触遊びをしたりと、それぞれのペースで楽しんでいました。幼児ユニットでは、魚釣りやボール入れ、動物のお面作りに挑戦しました。好きなお店を何度も回り、景品を手にとるとにっこり笑顔の子どもたち。「また、お祭りに行きたい!」と嬉しそうに話す姿も見られ、夏の思い出の1ページとなりました。



花火大会

9月の夕方に花火大会を開催しました。目の前で一気に花火が打ちあがると、子どもたちの視線は花火に釘付けになり、手を叩いて喜ぶ姿が見られました。また、打ち上げ花火の後には手持ち花火を楽しみました。打ち上げ花火では少し驚いた様子だった子も、お友だちが手持ち花火を楽しむ姿を見て「やってみようかな・・・」と挑戦していました。夕方のお出かけという特別感もあり、素敵な夏の思い出になりました。

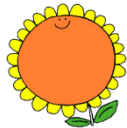


収穫体験

サンサンと太陽が輝く日が続く中、春に子どもたちと種・苗植えをしたプランターにすくすくと育った野菜が順々に食べ頃を迎え始めました。毎日そうさんのジョウロで水をあげて、草花や実への移り変わりを楽しみながら育てた大切な野菜の収穫は、手のひらより小さいトマトを慎重に持って見せてくれたり、大きなナスをしっかりと握りしめて落とさないように大事に持っていたりと、子どもたちにとって貴重な体験になりました。



子どもたちの日々のエピソードをお届けします！



Aホーム

公園では枝や石を探して「綺麗だよ」と見せ合ったり、「いっぱいだよ」と木の实を沢山集めたりしています。動くのが好きな子たちは、シャボン玉をすると走って追いかけては「もう 1 回！」と何度もリクエストして楽しんでいます。



Bホーム



お部屋では、職員がタッパーに穴を開けて作った「ぼっとなおとし」で夢中になってペットボトルのキャップを穴に入れて遊んでいます。穴の底には「ぱんだ」や「ばなな」のシールが貼ってあり、子どもたちが好きな箱を選び、キャップを中に入れて楽しんでいます。身体を動かすのが好きな子は、ボールやビリボなど、お部屋の中でも様々な活動ができるようにしています。



乳児



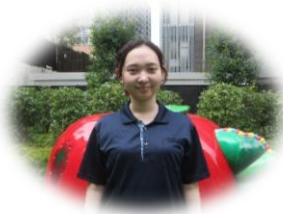
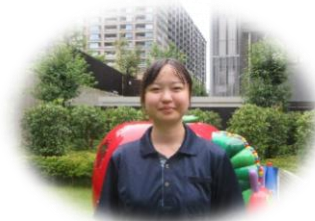
みんな絵本の読み聞かせが大好きで、職員が絵本を選び始めると周りに集まってきて、始まるのを楽しみに待っています。読み聞かせ中は集中して話を聞いており、『なでなでなーで』という絵本を読んだ際は、嬉しそうに友だちの頭を撫でていました。





子どもたちが好きな歌や遊びと一緒に楽しみ、常に温かい気持ちで関わっていききたいと思います。(保育士)

子どもにとって素直に甘えられる存在になれば良いなと思っています。新しい環境や仕事内容を覚えるのに不安を感じていますが、精一杯頑張っていきたいと思っています。(保育士)



保育士未経験なので、先輩方から色々と学び、子どもとの信頼関係をしっかり築いていきたいです。(保育士)

スイカ割り会



ユニクロ お買い物会



栄養管理室だより 🍰

子どもの誕生日には、好きなものを事前に聞いて、その子のためのホールケーキを心を込めて作ります。

写真はくまのケーキと、そうのケーキです。

お部屋の人々とおいしく食べました。



【0～3 歳児の育児にお困りの方へ】

当院では育児相談を平日 9～16 時に受け付けています。 担当 看護師長 澤田

【寄付金について】

当院では子どもたちの養育環境整備のため寄付金を募っています。 担当 事務 竹田

上記について詳しくは右記までご連絡ください。 Tel 03-3451-8289 (直通)



ホームページ
QR コード

「すくすく 第96号」2026.10.1 発行

〈発行人〉岡尾 良一 〈編集委員〉峯越 雅子 五味 亜紀子 新井 咲菜 吉岡 望海